

アレルギー抑えるたんぱく質発見

筑波大チーム
花粉症治る？

花粉症やアトピー性皮膚炎などアレルギー反応を根本から抑える働きがあるたんぱく質を筑波大の研究チームが発見し、アラジン1と名づけました。ダニや花粉など原因となる物質(抗原)が体内に入ると、ある特定の細胞からヒスタミンなどの化学物質が出てアレルギー症状が起きます。マウスの実験

でアラジン1をうまく働かせたところ、化学物質の放出が半減しました。

同大学院の田原聡子助教は「日本人の約3割がなんらかのアレルギー症になっています。命にかかわるぜんそくを含むほとんどのアレルギー症に効く薬や治療法をみつけるきっかけになる」と話しています。